

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 類型 | 必・選 | 単位数 |
|----|---------|----|----|----|-----|-----|
| 2 | スーパー特進L | 国語 | 古典 | 文系 | 必修 | 3 |

講座のねらい

古文：物語・日記・随筆など多くのジャンルの古文に触れ、作者や作品の文学史上の知識、古典常識の知識の習得に努めます。また、助詞と助動詞を中心に、文法事項の理解を深めることで、古文の読解力の向上を目指します。

漢文：故事、寓話、漢詩、歴史的な漢文を読み、中国の歴史の背景や作品の持つ意味を理解します。そして、主な句形や重要語（漢字）のはたらきを理解し、正確な漢文読解が出来るようにします。さらに、漢詩の分類（絶句・律詩）や漢詩の技法（対句や押韻等）を知り、代表的な作品を鑑賞します。

使用教材及び問題集

古文の教材：『高等学校古典B（古文編）』（第一学習社）
『新修 古典文法 二訂版』（京都書房）
『新修 古典文法 二訂版 ドリル編』（京都書房）
『重要 古文単語315』（桐原書店）

漢文の教材：『改訂版 高等学校古典（漢文編）』（第一学習社）
『漢文必携 三訂版』（桐原書店）
『漢文必携 三訂版 チェックノート 応用編』（桐原書店）

共通の教材：『新版二訂 カラー版 新国語便覧』（第一学習社）

授業の内容と進め方

古文：予習として、単元の原文をノートに書き写します。助詞と助動詞を中心に品詞分解を行い、難語句の意味を調べ、口語訳を行いましょ。授業は品詞分解と口語訳を中心に、本文の読解を行います。単元終了後には、演習問題を利用して、文法の理解や読解力を身につけるようにします。

漢文：予習として、単元の原文（白文）をノートに書き写します。教科書の訓読文を参考に、書き下し文を書きます。重要語を辞書で調べ、口語訳を試みましょ。授業では、重要句形や重要語を中心に読解していきます。単元終了後には、演習問題により定着を図ります。

講座の到達目標

- 1、古典文法や語彙、古文常識、漢文句法などの知識を定着させ、センター試験や国公立大学二次試験に対応した実践力を養います。
- 2、多くのジャンルの古典作品への理解を深め、読解力を身につけます。
- 3、古典を学ぶことで、幅広い教養と視野を培います。

定期考査、課題考査、小テストなどの結果や、課題の提出状況、授業に取り組む姿勢などを総合的に判断し、評価します。ノートや課題については、定期的な提出を求めますので、期限を厳守することはもちろん、予習、復習の成果が現れた積極的な取り組みを期待します。

備考

100分ハイレベル講習を実施し、大学入試を視野に入れた知識の定着と読解能力の強化をはかります。さらに、長期休暇中の講習によって実践力の養成を目指します。

授業の計画

| | |
|------------------|---|
| 1 学期 学習計画および学習内容 | |
| 〈教科書内容・古文〉 | |
| ・古今著聞集 | 「小式部内侍が大江山の歌の事」：和歌や内裏に関する知識、助動詞と助詞の品詞分解を中心に。 |
| ・徒然草 | 「あだし野の露消ゆるときなく」：古文の三大随筆、助詞の意味。 |
| ・方丈記 | 「ゆく川の流る」：文体の特徴（対句・和漢混淆文）、無常観。 |
| 〈教科書内容・漢文〉 | |
| ・故事・寓話 | 「推敲」：打ち消しの句形、再読文字。 「呉越同舟」：使役形・疑問形等 ※それぞれの故事から生まれた成語の意味を理解します。 |
| 〈古典文法〉 | 助動詞・助詞の復習 |
| 〈漢文必携〉 | 句形編 |
| 2 学期 学習計画および学習内容 | |
| 〈教科書内容・古文〉 | |
| ・伊勢物語 | 「初冠」「通ひ路の関守」：歌物語について。物語文学の変遷。 |
| ・源氏物語 | 「光の君誕生」「若紫」：源氏物語と紫式部について。敬語の復習。主語の確認。 |
| 〈教科書の内容・漢文〉 | |
| ・絶句 | 「独坐敬亭山」「九月九日憶山東兄弟」：漢詩の分類。絶句の特徴（押韻）。 |
| ・律詩 | 「除夜寄弟妹」「江村」：律詩の特徴（対句と押韻）。 |
| 〈古典文法〉 | 識別 |
| 〈漢文必携〉 | 語彙編 |
| 3 学期 学習計画および学習内容 | |
| 〈教科書内容・古文〉 | |
| ・大鏡 | 「花山天皇の出家」：歴史物語について。二重敬語と二方面への敬語。 |
| ・更級日記 | 「門出」：女流日記文学について。 |
| 〈教科書内容・漢文〉 | |
| ・史記 | 「項門之会（項羽、大いに怒る）（剣の舞）」：紀伝体の歴史書と司馬遷について。 登場人物の把握（項羽と沛公）。 使役・否定の句形。 「四面楚歌」：詠嘆・反語の句形、七言古詩の詩型。故事成語。 |
| 〈古典文法〉 | 総復習 |
| 〈漢文必携〉 | 読解編 |